

7月14日からの大雨による被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（7/16 6:00 時点）

- 動きの遅い日本海の低気圧や東シナ海から東北地方にのびる前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、上空には寒気が流れ込むため、西日本から北日本では17日にかけて大気の状態が非常に不安定となる。
- 九州や東北太平洋側の大雨のピークは過ぎたが、西日本は16日、東日本や北日本は17日にかけて、局地的に雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨が降り、大雨となるところがある。17日6時までの雨量は、多いところで近畿地方、東海地方150ミリ、東北地方、北海道地方120ミリ。
- 土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒し、落雷や降ひょう、竜巻などの激しい突風に注意。東北太平洋側では16日は土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。

2 体制等

- 非常体制：東北地整
- 警戒体制：本省、東北運輸、気象庁
- 注意体制：関東地整、関東運輸、北信運輸、中国運輸、九州地整、九州運輸、国総研、国土地理院

3 被害情報等

(1) 河川（7/16 7:00 時点）

- 国管理河川
 - ・被害情報なし。
- 都道府県管理河川
 - ・宮城県が管理する鳴瀬川水系名蓋川で氾濫。※詳細確認中。
 - ・鹿児島県が管理する川内川水系牛尾川で氾濫。家屋1戸浸水。浸水は解消済み。

(2) ダム（7/16 5:00 時点）

- 洪水調節を実施したダム 15 ダム
 - うち事前放流を実施していないダム 15 ダム

(3) 砂防

- 土砂災害（7/16 7:00 時点）
 - 宮城県 発生状況確認中
- 土砂災害警戒情報（7/16 7:00 時点）

10 県 50 市町村に発表

(岩手県、宮城県、福島県、群馬県、千葉県、新潟県、静岡県、長崎県、宮崎県、鹿児島県)

※2 県 26 市町村で継続中

(岩手県、宮城県)

(4) 道路 (7/16 8:00 時点)

○高速道路 2 路線 16 区間

被災による通行止め：なし

雨量基準超過による通行止め：

E4 東北道 (大和 IC～築館 IC) 【5 区間】

E45 三陸道 (鳴瀬奥松島 IC～志津川 IC) 【11 区間】

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：なし

○補助国道

被災による通行止め：なし

○都道府県道等 被災 3 県 6 区間 ※孤立、人的被害なし (7/16 7:00 時点)

被災による通行止め：

宮城県 2 区間 (土砂流出 2)

群馬県 1 区間 (土砂流出 1)

熊本県 3 区間 (土砂流出 3)

(5) 鉄道 (7/16 7:00 時点)

○運行状況

現在、運転を見合せている路線：2 事業者 15 路線

今後、運転を見合わせることを発表している路線：なし

(6) 航空 (7/16 7:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

7/15 欠航 17 便 (JAL1 便、新中央 16 便)

(7) 自動車 (7/15 23:00 時点)

○高速バス：一部運休：6 事業者 8 路線

○路線バス：1社1路線一部運休

(8) 下水道、海事、港湾、海岸、公園、都市、物流、観光

○被害情報なし

4 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等 国土交通省災害対策連絡調整会議 (7/14)

(2) 合同記者会見 九州地方整備局・福岡管区気象台 (7/15)

(3) ホットラインの構築状況

○東北、中部、関東、九州の44市町村とホットラインを構築

(宮城11、千葉1、静岡2、佐賀16、熊本9、宮崎3、鹿児島2)

(4) TEC-FORCE 等

○リエゾン：本日、1県3市町に6人を派遣

(宮城県2、松島町1、大郷町1、大崎市2)

○JETT：本日、4県2市町に12人を派遣

(宮城県2、熊本県2、宮崎県2、鹿児島県2、さつま町2、薩摩川内市2)

○災害対策用機械

宮城県大崎市及び石巻市に排水ポンプ車6台、照明車2台を派遣

○防災ヘリコプター

みちのく号(東北)による広域被災状況調査を予定(天候により判断)

5 海上保安庁の対応

○対応状況

海の安全情報発出(注意喚起)：6件

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461